

高森高原風力発電所 建設記録写真

大型部材の輸送編



風車の部材は久慈港に届きます。
タワー(柱)は韓国から、他の部材はドイツから大型船によって輸送されました。



部材は船から降ろした後、久慈港の野積み場に一旦保管します。



久慈港の野積み場の様子。
写真は風車の羽根です。



大きな部材は、交通への影響などを最小限にするために夜間に輸送しました。写真は風車の根元にあたる部材です。



風車の柱は4つに分割して輸送します。それでも大変大きく重いので、慎重に輸送ルートを選定しました。



風車の羽根は長さ41mにもなるため、新幹線などを輸送するための特殊なトレーラーによって輸送しました。